

2008年岩手・宮城内陸地震に伴う余効変動(出店断層横断測線)

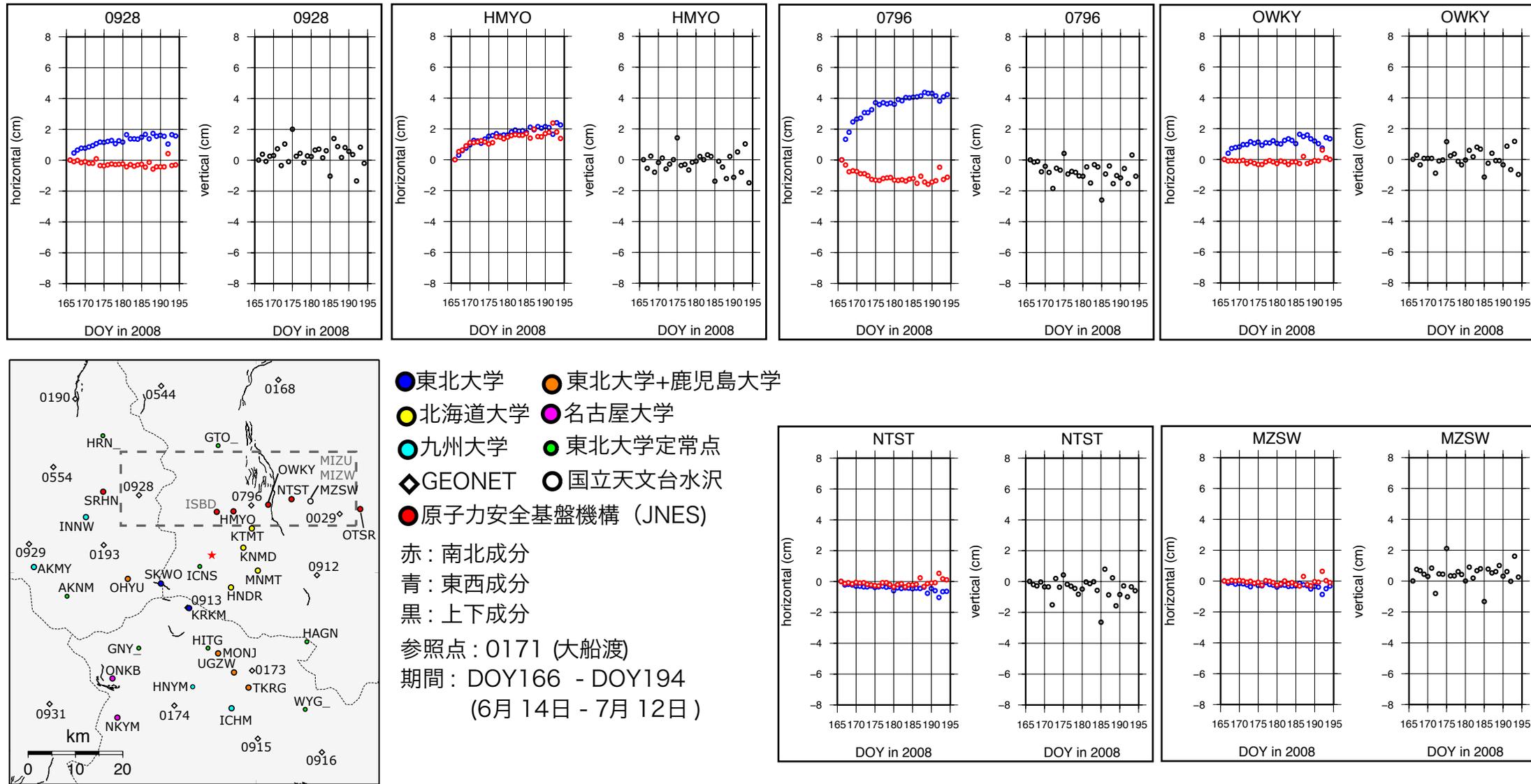


図 13. 国土地理院GEONET観測点と地震前から設置されていた原子力安全基盤機構, 東北大学, 国立天文台水沢VERA観測所のGPS連続観測点, 地震後に設置されたGPS大学連合による観測点の日座標値時系列. 地図中の出店断層(DF)を横断する測線(破線の矩形)の観測点より抜粋して示してある. 地震発生から28日後(7月12日)までのBernese GPS software Ver.5.0(BPE)により解析した結果を示す. 衛星軌道情報にはIGS精密暦を用いている. 固定点はGEONET0171観測点(大船渡).

謝辞: 本研究は国土地理院GEONET観測点・国立天文台水沢VERA観測所のGPSデータを使用しました. また原子力安全基盤機構(JNES)が平成19年度, 20年度に実施した内陸の活断層調査に基づく震源断層評価手法の検討事業で取得されたGPSデータを使用しました. 記して感謝致します.